

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第723号	氏名	北村 温子
学位審査委員	主査	酒井 英樹	
	副査	大園 恵幸	
	副査	吉浦 孝一郎	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、これまで報告のなかった、ダウン症候群患児における下部尿路機能を評価するもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 ダウン症候群患児を対象として、問診、診察、腎尿路系超音波検査、尿流量測定（ウロフローメトリー）、残尿量測定および検尿を行い、同年齢群の健康対照児と統計学的に比較・解析したもので、研究手法は妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、ダウン症候群患児では高頻度に下部尿路症状およびウロフローメトリーの異常所見がみられることを初めて明らかにし、今後のダウン症候群研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は小児科学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			

(注) 報告番号は記入しないこと